

sky

March/April
2013

デルタ航空 日本語機内誌「スカイ」
2013年3月-4月号

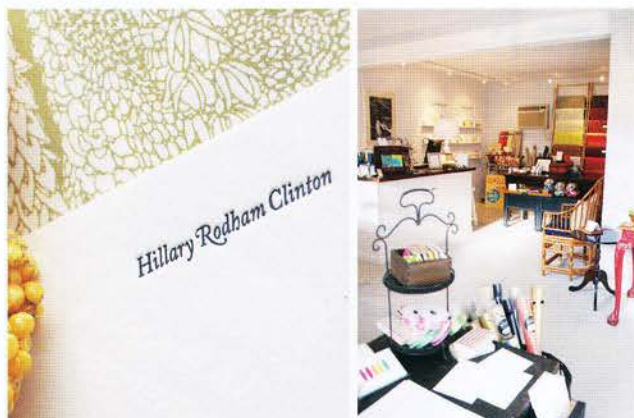
▲ DELTA 

新グルメキャピタル ラスベガスの愉しみ方 最新ゴルフトレンド



WORLD'S UPDATE

文：栗原伸介 Text by Shinsuke Kurihara



左／これはクリントンさんがハワイに来られた時に宿泊先のホテルがプレゼントしたものだそう。右／色とりどり「味」もとりどりの紙が並ぶブティックは、ここでデザインを生む工房でもある。

ホノルル味のカードをあつらえてくれる ペーパー・ブティック

ワインにテロワール（土地の味）があるように、紙にもテロワールのようなものがある。ホノルルにある「サウスショア・ペーパー」に並んでいる紙もハワイ、それもホノルルのこの場所のテロワールを、とびきり上品に醸し出している。

オーナーでグラフィック・デザイナーのステイシー・ノムラさ

from Hawaii

South Shore Paperie

www.southshorepaperie.com

ワイキキからは少し離れた場所で、カラカウア・アベニューからカパフル・アベニューを山側へ直進。キヘイ・プレイスの角にある。カスタムオーダーについては以下のサイトへ。
www.bradleyandlily.com

んは、「紙の味」を知り尽くした上でエレガントなデザイン処理をそこに仕掛けてくる。ここのオリジナルブランドである、ブラッドリー・アンド・リリーのカードやレターセットなどのレディメイド商品は、どれも美しい色使いと紙の持ち味がうまくコラボしていて素敵。さらにここはブティックであり、カスタムオーダーを受ける工房でもあるので、ぜひ他には絶対ないカスタム仕様のものを作ってもらおう。

自分用にはシンプルな英字だけの名刺や、レターセット。あるいは日本語の手書き文字を画像データなどで持ち込んでデザインに組み込んでもらっても、味わいのある一品ができる。お土産には Aloha の文字が印刷されたノートブックやカラフルなグリーティングカードなどが、かなりポイントの高いハワイ土産として喜ばれるにちがいない。

from Mexico

Esencia

www.hotelesencia.com

3日間のクukulカン・トリートメントは1000ドル（宿泊料別）、エセンシアへはカンクン国際空港から車で約45分。



左／最高神クukulカンが祀られるピラミッド、チチェン・イツァは、まず最初に訪れたい場所。 photo by dernoit via flickr 中／エセンシアのスイートはどの部屋も白を基調にしたシンプルなインテリア。右／マヤに伝わる薬草を調合したヒーリングトリートメントで新暦にリセット！



リビエラ・マヤで 心もカラダも新暦にリセット

昨年12月21日は、約5125年周期といわれるマヤ長期暦が終末を迎える日と言われていたが、世界は無事新年を迎え、マヤ暦は新しい時を刻み始めた。つまり今年はマヤ文明ゆかりの地にとって大変希少な、はじまりの一年ということになる。そんな記念の年に、ぜひ、マヤ文明のルーツを訪ねる旅に出たい。

最高神クukulカンを祀るピラミッド、チチェン・イツァをはじめトゥルム、コバ、ウシュマルなど内陸部に重要なマヤ遺跡が集中するメキシコ・ユカタン半島。半島東岸のカンクンからトゥルム遺跡のあたりまで伸びる海岸線沿いは「リビエラ・マヤ」と呼ばれ、カリブ海を望む美しいリゾート地帯で、外国人の別荘も多い。海岸沿いにあるエセンシアも、もともとあるイタリア貴族

の夫人が別荘として所有していた建物で、それを全29室のホテルに改装した。プライベートプールやオーガニック・スパもあり、ユマ・サーマン等ハリウッド女優も訪れる、リトリートと呼ぶにふさわしい場所だ。

このエセンシアでは新暦を記念し、3日間にわたるマヤ古式ヒーリングセッション「クukulカン・トリートメント」を行っている。トリートメントではマヤ伝来の香を焚き、ヒーラーによるアロマセラピーや整体、泥マッサージなどが行われる。中には生卵で全身をさすり、最後に殻を割ってその中身の状態で体の弱った部分を診るという珍しいトリートメントも。新時代を迎えたマヤ文明ゆかりの地で、創造神クukulカンの名を冠した古式トリートメントを受ける。マヤの神秘に触れる、至極のリラクゼーション体験を。